豊田工業高等専門学校	開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	ドイツ語Ｂ

科目基礎情報

科目番号	05204	科目区分	一般 / 選択
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 1
開設学科	機械工学科	対象学年	5
開設期	後期	週時間数	後期:2
教科書/教材	Schritte International Neu A1.1 Hueber Jane Cadwallader		
担当教員	谷口 祐美子		

到達目標

(ア)時間の表現を正しく使うことができる
(イ)分離動詞を正しく使うことができる
(ウ)4格を正しく使うことができる
(エ)不規則動詞を正しく使うことができる
(オ)助動詞を正しく使うことができる
(カ)現在完了形を正しく使うことができる

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目	時間の表現を正しく使うことができる。	時間の表現を理解することができる。	時間の表現を理解することができない。
評価項目	分離動詞・4格・不規則動詞を正しく使うことができる。	分離動詞・4格・不規則動詞を理解することができる。	分離動詞・4格・不規則動詞を理解することができない。
評価項目	助動詞・現在完了形を正しく使うことができる。	助動詞・現在完了形を理解することができる。	助動詞・現在完了形を理解することができない。

学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達度目標 E1 自らのものの見方の背景に日本の文化があることを認識できる。
JABEE a 地球的視点から多面的に物事を考える能力とその素養
JABEE f 論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力
本校教育目標 ④ コミュニケーション能力

教育方法等

概要	ドイツ語Aで学習した基礎を前提としたクラスです。引き続きアクティブな練習を通して、基本的なコミュニケーション力をつけることを目標とします。ドイツ語Aと同様に「発話すること」と「聞くこと」に慣れることが最重要課題です。グループやペアでの練習による参加型授業を進めます。
授業の進め方・方法	
注意点	

選択必修の種別・旧カリ科目名

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	Ｌ1～L4 復習	Ｌ1～L4 で学習した表現が理解できる。
		2週	L5 時間	時間に関する表現が理解できる。
		3週	L5　分離動詞	分離動詞が理解できる。
		4週	L5　一日の出来事	一日の出来事に関する表現が理解できる。
		5週	L5　語順	ドイツ語の語順が理解できる。
		6週	L6　天気	天気に関する表現が理解できる。
		7週	L6　注文する	注文に関する表現が理解できる。
		8週	L6　４格　否定冠詞	４格、否定冠詞が理解できる。
	4thQ	9週	L6　不規則動詞２	不規則動詞２が理解できる。
		10週	L7　助動詞　können	助動詞 könnenの活用が理解できる。
		11週	L7　助動詞　wollen	助動詞 wollenの活用が理解できる。
		12週	L7　現在完了形１	現在完了形１が理解できる。
		13週	L7　現在完了形2	現在完了形2が理解できる。
		14週	助動詞と現在完了形　補足	助動詞と現在完了形が理解できる。
		15週	まとめ	まとめを通してドイツ語の基礎が理解できる（活用できる）。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

評価割合

	中間試験	定期試験	合計
総合評価割合	40	60	100
基礎的能力	40	60	100